

# くまとり議会だより

平成24年8月発行

No.18

発行責任者／熊取町議会議長 鈴木 実  
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-9023

▼中央小学校の運動会



▲普通救命講習を受ける議員たち

▲七夕祭り（煉瓦館）

■ 住民のみなさまから写真募集をいたします。（詳細は12ページ）

## 9月定例会予定

傍聴にお越しく下さい

- 会議はいつでも午前10時から  
(9月19日の議会運営委員会のみ午後1時30分から)
- 定員は40人、議案書を10冊用意しています。  
日程は変更する場合があります。直前にお電話などでご確認ください。

- 本会議 9月11日(火)・12日(水)・13日(木)  
14日(金)・10月5日(金)
- 委員会 (別室で音声のみ)
  - 【議会運営委員会】 9月5日(水)・19日(水)
  - 【事業厚生常任委員会】 9月19日(水)
  - 【総務文教常任委員会】 9月20日(木)
  - 【決算審査特別委員会】 9月26日(水)・27日(木)・  
28日(金)・10月1日(月)

6月定例会  
第1回臨時会  
もくじ

6月定例会・第1回臨時会	2～4 ページ
意見書・町長からの申し入れ・行政視察報告	3 ページ
一般質問	5～10ページ
政務調査費の使途一覧表	10ページ
議会報告会及び議会だよりアンケート集計結果	11ページ
議会報告会予定	12ページ

# 6月定例会

平成24年6月定例会は、6月13日(水)に開会、6月27日(水)に閉会しました。  
この議会では、町長提案12件、議員提案2件、請願1件を可決しました。

## 税条例の一部を改正する条例

(全会一致)

地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律が公布された事に伴う条例改正。

町民税の申告で、寡婦(寡夫)の年金所得者が控除申請をしなくても控除が適用される。

平成26年1月1日から施行。

## 火災予防条例の一部を改正する条例

(全会一致)

電気自動車に対応する急速充電設備の管理の基準を追加する条例

平成24年12月1日から施行。

## 平成24年度熊取町一般会計補正予算(第1号)

(全会一致)

歳入歳出予算の総額に1億4,234万9千円を追加し、歳入歳出予算

の総額をそれぞれ1億10億6,854万2千円とするもの。

歳入では障がい児通所給付費負担金1,106万3千円、地域福祉・子育て支援助交付金2,44万9千円、公共施設整備基金繰入金2,900万円、財政調整基金繰入金8,041万8千円、庁舎耐震補強事業債1,030万円等による増額。歳出では、庁舎維持管理事業1,041万9千円、町内循環バス運行費補助金505万6千円、戸籍事務事業3,503万3千円、学童保育事業補助金870万7千円、乳幼児等医療費公費負担額150万4千円、障がい児通所給付費2,212万7千円、母子健康診査等委託料584万1千円、奥山雨山自然公園維持管理事業556万6千円等による増額。

## 乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例

(全会一致)

入院に係る医療費助成の対象年齢を12歳(小学校卒業)から15歳(中学校)まで引上げるもの。

## 泉佐野市と熊取町との間の休日診療事務委託に関する規約の変更について泉佐野市と協議することについて

(全会一致)

住民基本台帳法の一部を改正する法律が平成24年7月9日から施行されることにともない、規約の変更をする必要が生じたため。

## 平成24年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)

(全会一致)

歳入歳出予算の総額から1億2,115万5千円を減額し、11億1,222万円とするもの。

職員人事異動によるもの。

## 平成24年度熊取町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

(全会一致)

歳入歳出予算の総額から3,902千円を追加し、48億2,648万3千円とするもの。

職員人事異動によるもの。

## 平成24年度熊取町高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

(全会一致)

歳入歳出予算の総額から8千円を追加し、4億1,944万3千円とするもの。

共済組合負担金の引上げによるもの。

## 人権擁護委員選任同意について

(全会一致)

人権擁護委員として江見和典氏の推薦について同意。

## 平成24年度熊取町介護保険特別会計補正予算(第1号)

(全会一致)

歳入歳出予算の総額から51万9千円を減額し、25億1,608万8千円とするもの。

職員人事異動によるもの。

## 平成24年度熊取町水道事業会計補正予算(第1号)

(全会一致)

収益的支出の47万7千円増額。資本的支出の5千円の増額。

職員人事異動によるもの。

## 熊取町一般会計補正予算(第2号)

(全会一致)

歳入歳出の総額から1億3,611千円を追加し、1億1,110億6,990万3千円とするもの。

職員1名退職によるもの。

# 平成24年 第1回臨時議会

第1回臨時議会は、5月14日(月)に開催されました。

税条例の一部を改正する条例の専決処分報告  
(全会一致)

地方税法の改正に伴う変更(項番号のずれ、固定資産税特例の3年間継続など)

平成23年度熊取町一般会計補正予算(第7号)の申告について  
(全会一致)

地方消費税交付金、地方交付税、国庫支出金(障がい者支援給付負担金、私立幼稚園就園奨励費補助金、学校施設環境改善交付金など)、府支出金(障がい者支援給付負担金、大阪府市町村振興補助金)、ふるさと応援寄附金などの確定に伴い、歳入・歳出から2,105万円を減額する。

平成23年度熊取町下水道事業特別会計補正予算(第5号)の専決処分報告について  
(全会一致)

受益者負担の金額決定、閉居埋設等工事費の確定などに伴い、歳入・歳出から2,820万円を減額する。

監査委員の選任同意  
(全会一致)

監査委員(議会議長)に欠員が生じたため、奥野博通議員を選任する。



## 意見書を採択

次の意見書を全会一致で可決し、政府など関係機関に提出しました。

### 「防災・減災ニューディール」による社会基盤再構築を求める意見書

首都直下地震などが懸念される中、防災上の観点から社会インフラの老朽化対策が急務となっている。一方、景気・雇用は極めて厳しい状況が続いており、需要の創出策が必要である。そこで、社会インフラの再構築などは、雇用創出のための公共事業として潜在的需要が高いと考える。よって、安全・安心な社会基盤を再構築するため、経済の活性化や雇用創出に資する防災・減災対策としての公共事業を緊急かつ集中的に行うことを強く要望する。

### 再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書

本年7月1日より再生可能エネルギーの固定価格買取制度がスタートするが、導入促進に向けての環境整備が不十分である。よって、再生可能エネルギーの導入促進と実効性ある買取制度に向け、投資促進減税などの拡充や買取価格・期間設定において設定ルールを明確化するなど十分な環境整備を図るよう強く要望する。



## 町長からの申し入れについて 町職員に対する不適切な対応についての謝罪文

平成24年5月21日議員控室における町職員からの議会質問関連情報聴取中に不適切な言動があったことに関し、藤本議員は町長に謝罪文を提出しました。

## 7月5日 事業厚生常任委員会行政視察

事業厚生常任委員会の行政視察として、「学童保育」事業の調査に、和歌山県岩出市に行って来ました。

岩出市は「学童保育」事業を、シルバー人材センターに委託しており、女性指導員を中心に運営を行っています。

熊取町は「子育て」という視点から、福祉部局が担当。一方、岩出市は「教育」という考えから、教育委員会が担当。

この点が、大きな違いでありました。

今回の視察は、議員だけではなく、町長部局の職員3名も参加をしてくれました。議会議員ともども、大いに刺激を受けることができました。



## 損害賠償決議文の提案と討論

### ■決議文（動議）の審議

下記の動議が提出され、自由討議による活発な議論の末、採決を行ったところ可否同数（6対6）となり、議長裁定によって否決となりました。

- 中西町長に「大阪地裁の談合に対する損害賠償請求判決」を尊重した姿勢を求める決議  
〈提出者：坂上巳生男 賛成者：重光俊則，奥野博通，江川慶子，鯉谷陽子，藤本 龍〉
- 提案理由

6月8日の大阪地裁判決における「損害賠償請求事件判決」によって、町営大原住宅第2期工事談合以前の町営公共工事において、恒常的談合が繰り返され、多額の損失が発生したことが認定された。よって、本判決に基づく損害回復実現に向け、熊取町議会として熊取町長に対し、真摯な態度表明と実行を求めるため、本決議案を提出する。

## 賛成討論

### ■日本共産党〈鯉谷陽子・江川慶子〉

町営大原住宅第2期工事の談合容疑で逮捕、起訴された4人の刑事判決において、熊取建設業協同組合幹部と組合企業が「長年にわたって計画的、常習的に談合を繰り返してきた」と記載されている。談合発覚から5年間、住民は血税を取り戻すべく戦っている。熊取町は22年間にわたって、談合の被害にあっていた。その金額は今回の裁判結果（約5億5千万円）の4倍の約20数億円になる。刑事判決が出た時点で、町長は損害回復と信頼回復にとりくむべきであった。今回の裁判の結果を真摯に受けとめ、失われた住民の利益を回復する立場に立って、住民との信頼回復をはかられたい。

### ■泉州龍馬の会〈重光俊則〉

この度の大阪地裁の「熊取町は、相手方らに対して損害

賠償請求権の行使を違法に怠っているといわざるを得ない」という判決は非常に重要なものである。本日の討議で、この談合事件の被害者は熊取町と住民であるということは議員全員が認識している。

熊取町長は、損害額が確定したら直ちに損害賠償請求するとの声明を出しているが、これまでの裁判での町の立場は、「談合については不知（わからない）」、「損害金額の算出は難しい」、「関連業者は零細企業なので配慮が必要」など、どちらかと言えば加害者側に立った対応をしてきた。

これから控訴審が始まるが、熊取町長はこの度の大阪地裁判決を真摯に受け止め、住民の利益を守る立場に立つことを議会において明確に宣言するとともに、是非とも実行していただきたい。

## 議会のインターネット中継－賛成討論

### ■泉州龍馬の会〈藤本 龍・重光俊則〉

町政では住民の方々から税を頂きそれを公共の福祉を実現するために運用されている。町政のチェック機能が議会であり、議会の審議過程をインターネット中継で公開することはアカウントビリティー（説明責任）の履行である。インターネット中継について総論賛成、各論反対の議員もおられるが、設備投資に関しては、町がアカウントビリティーのインフラ投資を怠っていただけのことである。地方分権が叫ばれ益々地方議会の重要性が増してきており、インター

ネット中継によりその審議過程をガラス張りにしアカウントビリティーの履行を積極的に進めて行くことが重要である。

近隣市町村では泉南市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉大津市がインターネット中継を既に実施している。議会基本条例制定等、開かれた議会を先導してきた本町は、早期にインターネット中継の実施を始めるべきである。



## 議員の態度表明（○賛成 × 反対 △退場）

態度が分かれたもののみ表示（議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します）

6月定例会審議案件	議員名	服部	佐古	藤本	鯉谷	江川	重光	矢野	田中	鈴木議長	白間	渡辺	奥野	坂上
	党派	新政	一新	龍馬	共産	共産	龍馬	一新	新政	新政	公明	公明	龍馬	共産
中西町長に「大阪地裁の談合に対する損害賠償請求判決」を尊重した姿勢を求める決議		×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○

備考：（共産）日本共産党熊取町議会議員団、（新政）新政クラブ、（一新）一新の会、（公明）熊取公明党、（龍馬）泉州龍馬の会

消防力の整備指針に基づく比較表  
H21年度実態調査に基づく

	熊取町単独				泉州みなみブロック 換算			
	基準数	現有数	不足数	充足率	基準数	現有数	不足数	充足率
車両等	2	1	1	50%	9	11	0	122%
消防ポンプ車	3	2	1	67%	14	16	0	114%
はしご自動車	1	1	0	100%	4	5	0	125%
科学消防車	0	0	0		2	3	0	150%
救急車	2	2	0	100%	8	15	0	188%
救助工作車	1	1	0	100%	4	4	0	100%
指揮車	1	0	1	0%	4	1	3	25%
特殊車両								
消防要員	96	38	58	40%	424	90	134	68%
消防隊員								
はしご隊員								
科学消防車								
救急隊員								
救助隊員								
指揮隊員								
通信員	6	2	4	33%	15	23	△8	153%
その他								
予防要員	7	7	0	100%	53	36	17	68%
庶務要員	4	2	2	50%	23	41	△18	178%
合計	113	49	64	43%	515	390	125	76%

【答】 3市3町で作業部会、幹事会、各首長参加の協議会を開催。初期費用・負担割合・消防救急無線のデジタル化を協議し承

【問】 消防広域化の進捗状況  
泉州南ブロック（泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町）のおよそ人口30万規模の消防の広域化がすすめられて

【答】 3市3町で作業部会、幹事会、各首長参加の協議会を開催。初期費用・負担割合・消防救急無線のデジタル化を協議し承



【問】 今後、消防本部や組織、消防団や防災国民保護部局との連携を策定した「広域消防運営計画」、「組合規約」等を協議。9月町議会で議決後、府に許可をうけ年度末までに「消防組合」設立予定。

消防の広域化の状況・手話サービス、若者が気軽に集える場所を！

江川 慶子



【問】 手話サービス

【答】 聴覚障がい者に対する手話サービスの状況は、府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【問】 聴覚障がい者に対する手話サービスの状況は、府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【答】 府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【問】 聴覚障がい者に対する手話サービスの状況は、府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【答】 府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【問】 聴覚障がい者に対する手話サービスの状況は、府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【答】 府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【問】 聴覚障がい者に対する手話サービスの状況は、府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【答】 府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【問】 聴覚障がい者に対する手話サービスの状況は、府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って

【答】 府の聴力障がい者協会から手話通訳者の派遣を行って



【問】 若者が、気軽に集える場所を。

【答】 スケートボードパークや壁打ちテニス等の施設需要と適切な場所、騒音等の環境対策、事故に対する安全の確保など検討する必要がある。「(仮称)えいらく公園」の一つの案として協議検討を始めていきたい。

【問】 交通安全施設の整備をどう進めるのか

【答】 全国的に交通事故は、ここ数年大幅に減少している。熊取町でも2005年の301件から減り続け、昨年の事故件数は160件。死亡事故はゼロであったが、188人が負傷し、19人が重傷だった。現状をどう認識しているか。

坂上 巳生男



【問】 交通安全施設の整備をどう進めるのか

【答】 全国的に交通事故は、ここ数年大幅に減少している。熊取町でも2005年の301件から減り続け、昨年の事故件数は160件。死亡事故はゼロであったが、188人が負傷し、19人が重傷だった。現状をどう認識しているか。

【問】 交通安全施設の整備をどう進めるのか

【答】 全国的に交通事故は、ここ数年大幅に減少している。熊取町でも2005年の301件から減り続け、昨年の事故件数は160件。死亡事故はゼロであったが、188人が負傷し、19人が重傷だった。現状をどう認識しているか。

【問】 交通安全施設の整備をどう進めるのか

【答】 全国的に交通事故は、ここ数年大幅に減少している。熊取町でも2005年の301件から減り続け、昨年の事故件数は160件。死亡事故はゼロであったが、188人が負傷し、19人が重傷だった。現状をどう認識しているか。

【問】 交通安全施設の整備をどう進めるのか

【答】 全国的に交通事故は、ここ数年大幅に減少している。熊取町でも2005年の301件から減り続け、昨年の事故件数は160件。死亡事故はゼロであったが、188人が負傷し、19人が重傷だった。現状をどう認識しているか。

【問】 交通安全施設の整備をどう進めるのか

【答】 全国的に交通事故は、ここ数年大幅に減少している。熊取町でも2005年の301件から減り続け、昨年の事故件数は160件。死亡事故はゼロであったが、188人が負傷し、19人が重傷だった。現状をどう認識しているか。

【問】 交通安全施設の整備をどう進めるのか

【答】 全国的に交通事故は、ここ数年大幅に減少している。熊取町でも2005年の301件から減り続け、昨年の事故件数は160件。死亡事故はゼロであったが、188人が負傷し、19人が重傷だった。現状をどう認識しているか。

【問】 交通安全施設の整備をどう進めるのか



【問】 交通安全施設の整備

【答】 路側帯の拡幅やカラー化、歩車分離信号など、交通安全施設の整備をどうすすめるのか。

【問】 交通安全施設の整備

【答】 自治会からの要望や町職員の道路パトロールにより、カーブミラーの

【問】 交通安全施設の整備

【問】 交通安全施設の整備

【答】 平成22年までは、発達相談員1名、カウンセラー13名だったが、需要の高まりから23年より各2名の配置にした。こども家庭グループとしても正職2名を増員し、体制強化に努めている

【問】 交通安全施設の整備

【答】 自治会からの要望や町職員の道路パトロールにより、カーブミラーの

【問】 交通安全施設の整備

固定資産税の家屋について  
(仮称)えいらく公園について

藤本 龍



固定資産税の家屋について

**問** 固定資産税は固定資産課税台帳に登録された

毎年1月1日の土地・家屋の時価に課税する税であり、登記される家屋は

法務局経由、未登記の家

屋は町の実地調査により把握される。事前に1件の家屋の課税漏れを指摘

したが原因はなにか？

**答** 物件が古く未登記であったため課税漏れた。

**問** 古い物件なら何度もチェックの機会があったはず。古い物件はチェックをしないということか。

**答** 基本的に毎年航空写真等でチェックしているが結果的に見落とした。

**問** 恣意的に見落としたということはないのか。

**答** そういうことはない。

**問** 固定資産の評価を不当に低くしたり課税台帳

に載せないことにより課税しない一種の利益供与を行ったことはないか？

**答** そういうことはない。

☆住民を裏切らない公平な課税を要望する。

えいらく公園について

**問** なぜこの時期にえいらく公園整備事業(町立永楽墓苑隣接地に整備予定)を行うのか？

**答** 総合計画等で計画されていたこと、国からの交付金が付いたこと、これまででの行財政改革により財源確保の目的が立ったので、このタイミングは逃せないと考えた。

**問** もっと優先順位の高い事業があるのではないか？

**答** 交付金を有効に活用することを優先した。

**問** どのような利用者想定しているのか？

**答** 特に子育て世代にア

ンケートを行い公園整備、たとえば遊具に反映させ集客したい。

☆子育て世代が望むのは安心安全な子育てが出来る環境の整備、例えば通学路の整備である。

住宅地から離れた寂しい場所に2億5千万円もの巨費を投じて公園をつくることは理解し難い。住民の方々のヒアリングを通じてその必要性、優先順位について再考すべきである。同じ資金を投資するのなら通学路の整備に投資すべきだ。



最低制限価格の見直しについて  
防犯灯のLED化について

奥野 博通



最低制限価格の見直しについて

**問** 23年度後半から工事請負契約は予定価格の87%になっている。

以前の平均80%と比べると7%の上昇である。国の指針が上がったことは承知しているが、国基準を順守していない自治体もある。最低制限価格を予定価格の80%前後に戻すことができるか？

**答** 本町の最低制限価格の設定は、公契連の算定モデルに基づき算定している。大阪府下の自治体の半数以上がこれを採用している。工事の品質確保や建設業の健全な発展のため、新たな国の算定モデルに従い、適時適切に対応していく。

**問** 今はデフレで建設物価が下がっている。何故今、最低制限価格を上げ

る必要があるのか？

**答** 国の指針に基づき、最低制限価格を算定している。

**問** 今までに、最低制限価格で落札した工事について、不具合が生じたか？

**答** 全くない。

**問** LED化について

福島第1原発の事故以来、空気のようにいくらでもあると思っていた電力が足りないという現実が直面している。節電や寿命が延びることによ

る経済性によりLED化が進んでいる。LED化するには、初期投資に費用がかかるのが現状である。各自治会が管理する電燈をLED化するため補助金を新設できないか？

**答** LED化による効用を充分認識している。年間電気料金の3分の1を助成しているが、社会的課題となっている節電への機運を高めるため今後検討していく。



## 通学路の安全総点検について 自治体災害協定について ひまわりドームの高齢者の利用促進について

矢野 正憲



**問** 登校中の児童に、車  
が突っ込み犠牲になる  
ケースが連日のように起  
きている。通学路の総点  
検が必要であると考える  
がいかがか。

**答** 警察や大阪府からの  
要請により通学路情報を  
提供するなど、関係機関  
で通学路の点検が始まっ  
ている。熊取町では、平  
成15年以降、ボランティ  
アや保護者の方々のご協  
力のもと、幅広く子ども  
の見守り活動が行われて  
いる。その活動の一つと  
して、「安全マップ」の作  
成・更新作業を定期的に  
実施し、危険個所の抽出  
を行い、通学路の点検作  
業を進めてきている。

カウンターパートナーを  
遠隔地に求め、支援し合  
う体制を築く自治体災害  
協定について問う。

**答** 東日本大震災のよう  
な大規模災害が広域で発  
生した場合、地域一帯の  
自治体が被災することと  
なり、災害対策能力が著  
しく低下する。対処する  
手段として、被災地と被  
災していない遠隔地の自  
治体間で、物資の供給や  
医療・介護活動、輸送業  
務、復旧・復興対策等、  
人的・物的支援を相互に  
行う体制整備を図ること  
は、非常に有効であると  
認識している。しかしな  
がら熊取町規模の自治体  
では、他団体に対してと  
りうる応援体制が十分と  
は言えない。協定による  
効果を発揮するには、都  
道府県や広域連合などの  
一定数以上の自治体によ

る協力体制が望ましいと  
考える。関係諸団体へ  
しっかりと働きかけをし  
ていきたい。



**問** 高齢者にいつまでも  
元気でいてもらうため、  
ひまわりドームの利用促  
進について問う。

**答** 高齢者の利用数は、  
個人利用者の4割を超え  
ている。無料化について  
は考えていない。定期利  
用券を紛失した場合IC  
カードやバーコードの導  
入をしていないので、不  
正利用等適正管理の観点  
から再発行はしていない。

## 勤労青少年ホーム施設の継続の使用について 天神山住宅入居者への退去要求裁判について 熊取町の道路整備計画・緊急時放送について

重光 俊則



**問** 勤労青少年ホーム施設  
の今後の使用について  
勤労青少年ホーム条  
例の廃止が採決された  
が、今後の施設の活用  
の検討はどうなってい  
るか？

**答** 使用方法、管理用法  
について検討中である。

**問** 施設は継続して使用  
できるのか？

**答** (町長) 施設は継続し  
て使用できる方法で検討  
しており、9月議会で  
その内容を示したい。

### 天神山住宅の退去要求 裁判について

**問** 「天神山住宅住民を  
強制退去させることはな  
い」という住民との合意  
の位置づけは？

**答** 公営住宅法により強  
制退去はできない。しか  
し、大原住宅への転居協  
力依頼は行ってきた。

☆熊取町は、住民のため  
に公平・公正な立場で  
政を行うべきである。目  
的のために手段を選ばな  
いようなやり方は問題で  
ある。

### 熊取町の道路整備計画 について

**問** 熊取町を住みよい街  
にするための町内道路の  
増設や拡幅計画や、安全  
な通学路の確保のための  
検討はされているか？

**答** 今年度から新たな実  
施計画に取り組んでいく  
が、未着手路線について  
はその後の検討になる。

☆町の活性化に必要な道  
路は早急に計画を明確に  
するべし。

☆熊取町長、職員、議員  
は住民第一の考え方で行  
政に携わるべきである。



狭くて危ない歩道  
(つばさが丘通学路)



狭い祇園橋 (和田)

**問** 23年の緊急時放送で  
「放送が聞こえない」と  
いう声が多くあったが、  
是正措置はされたのか？

**答** 音声増幅の措置を行  
い試験的確認を行った。  
☆安全上重要な設備は早  
急に改善措置と効果の確  
認を実施すべし。

問 妊婦健診公費助成のさらなる拡充は？  
一人当たり8万円に公費助成を拡充する！  
8月1日から適用！

渡辺 豊子



妊婦健診公費助成のさらなる拡充について

問 3月議会での答弁は「さらなる拡充について継続して検討していく。」とのことでしたが、検討は進んでいるか。超音波検査など高額となる検査等を助成してはどうか。

答 妊婦一人当たり公費負担の限度額を現行の53,390円から80,000円に引き上げる。1回4,000円の受診券14回分と、超音波検査等に使える補助券として14,000円券1回分と5,000円券2回分を考えている。8月1日受診分から適用。

不育症について

問 妊娠するものの流産や死産を繰り返して、子どもを持っていない場合、「不育症」と呼ばれている。へパリン自己注射は、1月か

ら保険適用になった。しかし、一部の患者のみ。経済的な理由で治療を諦める不育症の方への治療費助成を実施してはどうか。

答 不育症治療費助成制度については、現時点難しい。ホームページや広報紙等で、不育症に関する正しい知識の普及に努める。

災害に強いまちづくりについて

問 自主防災組織の育成にどの様に取り組んでいるか。

答 平成24年5月現在、20組織となった。防災訓練を26回、防災研修を2回実施した。

問 避難所運営模擬ゲーム(HUG)を自治会や学校で実施してはどうか。

答 調査研究を行いなから、そのHUGの長所を訓練に生かして取り組んでいきたい。



消防バイク

問 第一次開設避難所は各小学校だが、地域防災計画の見直しの中で、中学校については検討しているか。

答 中学校3校を加える検討を行う予定。

問 避難所運営マニュアルは作成しているか。

答 まだ作成していないが、本町の実態に合うものを作成したい。

問 木密地域の初期消火や人命救助に有効活用している消防バイクを導入してはどうか。

答 考えていない。

夏休み中の子ども達の安全な居場所づくりについて  
地方分権の推進に向けた取り組みについて

佐古 員規



夏休み中の子ども達の居場所づくりについて

問 昨年設置されたクーラーのある図書室やコンピュータ室の開放はできないか？

答 各学校の状況に応じて利用しているところもある。また、放課後居場所づくりとして長期休暇時に煉瓦館講義室等々を自習室として解放している。今後共子ども達の安全な居場所づくりに努めたい。

問 限定しての検討は？

答 管理や教室の場所、日にち設定等の問題があるが、研究していきたい。

問 遊びと憩いの場としての校庭開放の検討は？

答 学校施設の開放は、条件を満たした団体に限り許可をしている。また公園同様に校庭を不特定多数の方が利用するには、

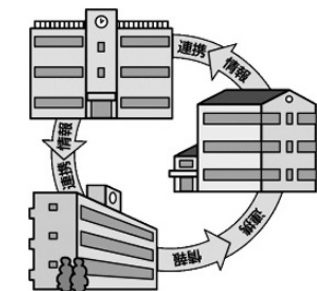
開放時間や管理面等課題の整理を含め研究したい。

また、町内都市公園の維持管理等、積極的に進め、快適な憩いの場づくりを計画中である。



問 本年度末で勤労青少年ホーム条例廃止に伴い、熊取図書館への自習室設置は？

答 勤労青少年ホーム自習室の代替として、図書館1階閲覧室の一角に、専用の学習スペースを来年夏までに設置したい。



問 泉南地域の広域連携による事務処理体制の現状と課題は？

答 近隣3市3町による福祉分野での広域連携を来年度より開始する。効率的な運営やコストメリット等にも有効と考え、推進していきたい。



# 通学路について

服部 脩一



**問** 通学路の策定は誰がするのか？

**答** 通学実態を把握している各小学校が定める。

**問** 学校・自治体・警察の三者協議はしているか。

**答** 保護者・地域の方の意見を参考にし、警察と協議している。

**問** 通学路はどのようにして決めるのか？

**答** 歩道の設置・車の交通量及び横断歩道の設置状況等保護者・関係する方々の意見を勘案し、選定している。

**問** 児童・保護者に説明と指導はしているか？

**答** 安全教育の実施や登校時に、説明及び指導を行っている。

**問** 通学路の安全について、検証・見直しをしているか？

**答** 子どもの見守り活動の中で実施している。

「安全マップ」の作成・更新作業の時、危険個所の抽出を行い、検討・見直しをしている。

**問** 関係するボランティアの方々との連携はどのようにしているか？

**答** 沿線住民の通行に影響するため、地元自治会からの要望と利用する自治会全員の同意が必要で、その後警察が検討する。

**問** ガードレール・街路灯等の増設を早急に見直して欲しい。



**答** 「子どもとおとなの校区探検」で指摘された危険個所に転落防止柵を設置した。また、例年の対策として、カーブミラーの設置や路面標示の引き直しを実施している。

**問** 路面に通学路の標示をして、安全運転を啓発してはいいか？

**答** 「スクールゾーン指定」や「飛び出し注意」等の看板設置・路面標示を行い、通行車両への啓発を行っている。通学路の安全点検時に、啓発看板の設置について検討する。

のために、細街路は、車両を一方通行に規制し、歩道の幅を広くすることは

# 生活援助、通所サービスの実態は？ 災害時要援護者支援計画の進捗は？ 子育て支援策のさらなる取り組みを！

鯉谷 陽子



**第五期介護保険について**

**問** 第5期では病院から介護へ入院から在宅への方針の中、生活援助の時間区分を60分から45分に変更された。又、通所サービスも、5時間から7時間の区分のサービス報酬が下げられたため時間を延ばしているケースがあるようだが実態は？

**答** 窓口などにおいて利用者の苦情や相談はない。☆介護者や施設の努力だと思ふ。

**問** 見守り体制や地域の連携・協力体制をどう作るのか？

**答** 包括支援センターにおいて、電話による見守り、緊急通報装置による見守りを行っている。地域全体で高齢者をささえるネットワークの取り組みと連携を密にする。

**問** 札幌市の災害時支えあいハンドブックがある。これを作る前に、関係者が集まり、支援ガイドラインを作っている。作る過程でネットワーク

**問** 相生市や東郷町のよう子育ての町として支援を充実させることはできないか？

**答** 相生市のように保育料を無料化することは公平性の観点、財政状況から困難。乳幼児医療助成入院は10月より中学校3年まで拡大。通院も中学校3年を目標に取り組んでいく。

**問** 過去の談合の損害を請求し子育て支援に取り組むべし。

**答** わかりやすいハンドブックで参考にした。

**問** 今の進捗状態は？

**答** 登録者は403人で避難支援者は265人となり増えている。

**問** 子育て支援について

**答** 相生市のように保育料を無料化することは公平性の観点、財政状況から困難。乳幼児医療助成入院は10月より中学校3年まで拡大。通院も中学校3年を目標に取り組んでいく。

**問** 過去の談合の損害を請求し子育て支援に取り組むべし。

**答** わかりやすいハンドブックで参考にした。

**問** 子育て支援について

**答** 相生市のように保育料を無料化することは公平性の観点、財政状況から困難。乳幼児医療助成入院は10月より中学校3年まで拡大。通院も中学校3年を目標に取り組んでいく。

**問** 過去の談合の損害を請求し子育て支援に取り組むべし。

# 一般質問



公共建築物の防災対策強化を！  
水路・河川のゲリラ豪雨対策は？

白間 泰男



公共建築物の老朽化  
問題について

**問** 公共施設の改築基準は、耐用年数かそれとも現有施設の損傷か？

**答** 昭和56年以前の旧耐震基準の建築物から災害時に重要な機能を果たす施設より優先的、計画的に補助制度を利用し、改修並びに改築を実施している。各施設も経過年数・劣化・損傷状況で改修工事を実施している。

学校施設災害時の安全対策について

**問** 大規模地震で「非構造部材（内壁・天井）」の崩落が大きな被害をもたらしている。災害時の防災対策の検討は？

**答** 文部科学省から平成22年11月の通達「非構造部材（内壁・天井）」の耐震化の推進について、23年7月に緊急提言を受けてい

る。今年度5月、国の支援制度の拡充にともない事業化への検討を進めたい。

50年以上経過した本町管理橋梁について

**問** 50年以上経過した町管理橋梁の定期点検・老朽化対策や、雨山橋のような交通量の多い橋、危険度の高い煉瓦館前紺屋上橋の検討は？

**答** 50年経過した7橋梁を含めた40橋梁は、計画を継続的に管理していく。「橋梁長寿命化修繕計画策定」に向けてコンサルタントの点検業務を実施する事になっている。

「雨山橋」ブロック積みクラックについて強度の問題はないが、調査補修を考えたい。

「紺屋上橋」50年以上経過しているが目視検査に異常はない。交通危険度は認識している。大阪

府の整備計画に基づき事前協議を進め出来る範囲で検討したい。

本町水路・河川に繁茂する雑草・雑竹について

**問** 台風やゲリラ豪雨に対し、河川や水路に繁茂した雑草や竹類にせき止められて浸水する危険性があるか？

**答** 和田川の竹類は処分済みです。河川・水路については、事業部を中心に定期的な刈り取り処分に対応を図りたい。

今後も水路・河川の適正な維持管理に努めていく。



和田川に繁茂する竹類

政務調査費の用途一覧表

会派	議員名	収入 (利息含)	支出合計	内 訳								残 額 払戻額	主な支出内容
				研究 研修費	調 査 旅 費	資 料 作成費	資 料 購入費	広 報 費	公 聴 費	事 務 費	その他 (インターネット 利用)		
日本共産党熊取町議員団	坂上巳生男 江川 慶子 鮎谷 陽子	¥330,014	¥225,399	¥130,960	¥0	¥0	¥4,240	¥0	¥0	¥77,874	¥12,325	¥104,615	・セミナー参加費 ・市町村議会議員研修 ・パソコン購入費
熊取公明党	渡辺 豊子 白間 泰男	¥220,005	¥215,495	¥27,700	¥58,823	¥0	¥1,875	¥118,880	¥0	¥0	¥8,217	¥4,510	・議会報告書作成 ・鹿児島県志布志市役所等視察研修旅費 ・シンポジウム参加費
泉州龍馬の会	重光 俊則 奥野 博通 藤本 龍	¥240,005	¥224,945	¥100,500	¥114,353	¥0	¥1,875	¥0	¥0	¥0	¥8,217	¥15,060	・三重県鳥羽市役所等視察旅費等 ・研修会参加費
新政クラブ	田中 正旗 鈴木 実 服部 脩二	¥330,016	¥302,636	¥72,000	¥176,469	¥0	¥5,625	¥0	¥0	¥36,216	¥12,326	¥27,380	・鹿児島県志布志市役所等視察研修旅費 ・研修会参加費
一新の会	矢野 正憲 佐古 員規	¥220,011	¥220,011	¥48,000	¥119,521	¥0	¥1,875	¥0	¥0	¥42,398	¥8,217	¥0	・鹿児島県志布志市役所等視察研修旅費 ・研修会参加費 ・パソコン購入費
改革クラブ	梶谷 直人 (故人)	¥200,015	¥198,583	¥0	¥58,821	¥0	¥1,875	¥99,220	¥0	¥30,450	¥8,217	¥1,432	・議会報告書作成・新聞折込費 ・鹿児島県志布志市役所等視察研修

# 議会報告会及び議会だよりアンケート集計結果

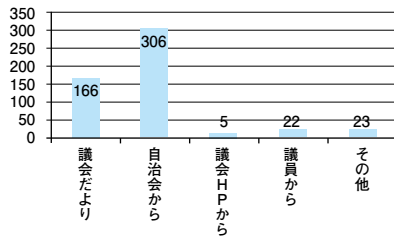
昨年8月から今年の5月までの町内における議会報告会において、「議会報告会のあり方」及び「議会だよりについて」のアンケート集計結果をご報告させていただきます。

皆様のご協力ありがとうございました。

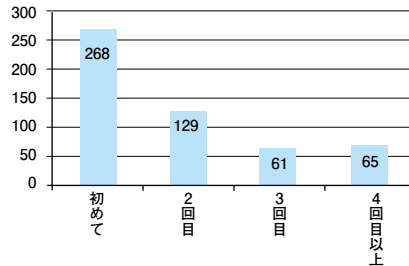
n=522、自治会数=36

## 議会報告会について

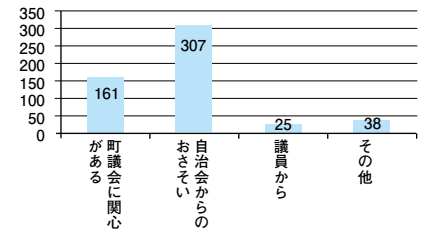
1. 今日の議会報告会をどのようにお知りになりましたか？



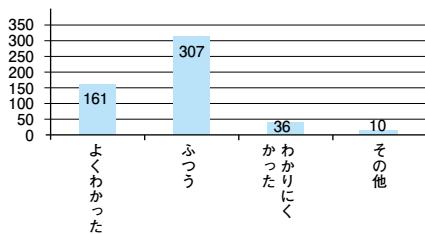
2. 今回参加いただいたのは何回目ですか？



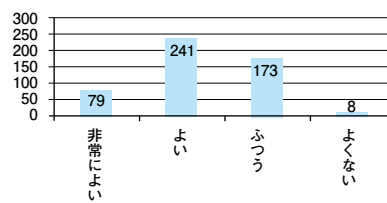
3. 参加の動機は何ですか？



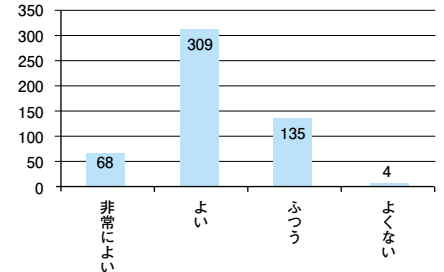
4. 報告の内容については？



5. 質問、要望時の対応は？

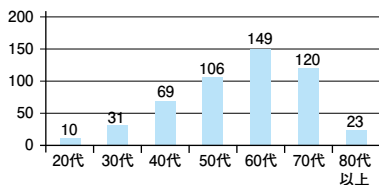


6. 参加してみてもいいかでしたか？

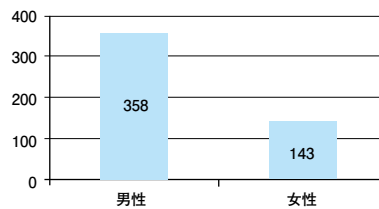


## 議会だよりについて

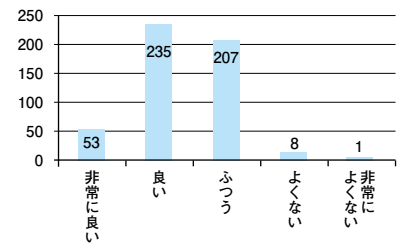
1. 年齢



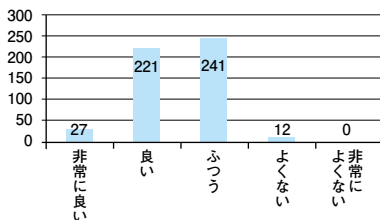
2. 性別



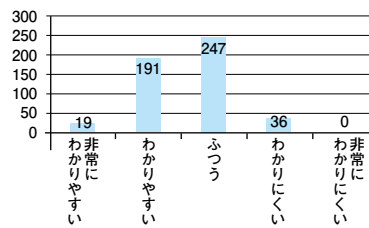
3. 表紙の写真について



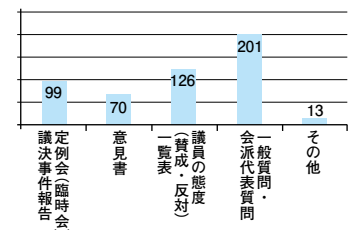
4. 記事のレイアウト、字の大きさ、イラスト等について



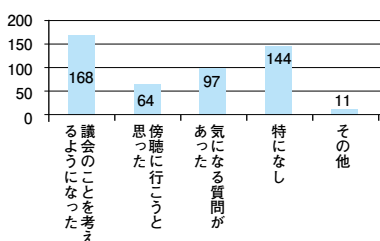
5. 記事の内容について



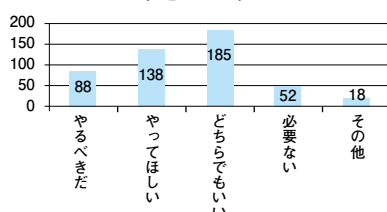
6. 最も興味を持った記事について



7. くまとり議会だよりを読んだ感想



8. 議会のインターネット中継についてどう思いますか？



アンケートの意見結果は町議会ホームページをご覧ください。

# 平成24年度 議会報告会の予定

皆さまのご参加をお待ちしています  
(議会だよりをお持ちください)

住民の皆さまと議員との自由な情報及び意見交換ができるよう、議会基本条例に基づき「議会報告会」を開催しています。

\*この議会報告会は、区(自治会)単位で年1回開催しております。

	議員名 (○班長)	8月実施予定 6月議会報告	11月実施予定 9月議会報告	2月実施予定 12月議会報告
1 班	○服部 脩二	朝 代… 8月19日(日) 午後2時 美熊台… 8月19日(日) 午後6時	泉陽ヶ丘 水荘園 大久保・ サニーハイツ	和田 成合 関空国際
	坂上巳生男			
	渡辺 豊子			
	奥野 博通			
	佐古 員規			
2 班	○重光 俊則	翠松苑… 8月19日(日) 午前10時 野 田… 8月19日(日) 午後7時 長 池… 8月26日(日) 午後7時	五門 つつじヶ丘 七山	池の台 グリーンヒル
	鈴木 実			
	矢野 正憲			
	江川 慶子			
3 班	○鱧谷 陽子	大 原… 8月4日(土) 午後7時 新野田… 8月19日(日) 午前10時 桜が丘… 8月19日(日) 午後2時	大宮 山の手台 南山の手台	高田 久保
	田中 正旗			
	白間 泰男			
	藤本 龍			

## 町議会ホームページの紹介

町議会のホームページでは、議員名簿・議会傍聴・請願と陳情・定例議会の日程・質問など公開しています。また、会議録の閲覧もできますのでご覧ください。



## 写 真 募 集

議会だよりの表紙に使用する写真を公募します。たくさんのお応募をお待ちしています。

※写真は返却できません。

■詳しくは議会事務局までお問い合わせください

TEL 072-452-9023

## 編集後記

今年の夏は「節電の夏」と言われています。一人一人ができる節電に協力していきたいと思いますが、熱中症には気をつけて、こまめな水分補給に心がけてください。

今回は、各地区での議会報告会でのアンケート調査の結果を掲載させていただきました。全般的に「ふう」といった評価でした。

これからも皆さまからのお声を生かしながら、読みやすい、わかりやすい、「非常に良い」と感じて頂ける「議会だより」の編集に、一生懸命に取り組んでまいります。また、皆さまからの表紙の写真のご応募をお待ちしています。

### 広報委員会

委員長 矢野 正憲  
副委員長 渡辺 豊子  
委員 服部 脩二  
委員 佐古 員規  
委員 藤本 龍  
委員 重光 俊則  
委員 坂上巳生男